



2026年5月15日

各 位

上 場 会 社 名 NANOホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役会長兼社長 CEO 松村 淳
(コード番号 4571)
問合せ先責任者 取締役 CFO 松尾 隆
(TEL. 03-6432-0020)

営業外収益、営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）において、営業外収益、営業外費用及び特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容

(1) 為替差益の計上について

外国為替相場の変動による為替差益 29 百万円を営業外収益に計上しております。これは主に、当社の保有する外貨建預金の評価替えにより発生したものであります。

(2) 補助金収入の計上について

研究開発等に係る補助金収入 76 百万円を営業外収益に計上しております。

(3) 雑収入の計上について

雑収入 7 百万円を営業外収益に計上しております。これは主に、当社の連結子会社 PrimRNA AU Pty Ltd において、豪州における研究開発税制の適用による還付金を受領したことによるものです。

2. 営業外費用の内容

(1) 支払利息の計上について

支払利息 23 百万円を営業外費用に計上しております。これは第 1 回無担保社債（適格機関投資家限定）に係る支払利息であります。

(2) 社債発行費の計上について

社債発行費 25 百万円を営業外費用に計上しております。これは第 1 回無担保社債（適格機関投資家限定）の発行により発生したものであります。

3. 特別損失の内容

(1) 減損損失の計上について

減損損失 19 百万円を特別損失に計上しております。これは主に、湘南研究所の建物附属設備及び機械装置の減損処理を行ったことによるものです。

(2) 転換社債償還損の計上について

転換社債償還損 54 百万円を特別損失に計上しております。これは第 6 回無担保転換社債型新株予約権付社債の繰上償還を行ったことによるものです。

4. 業績に与える影響

上記の営業外収益、営業外費用及び特別損失の計上による業績への影響等につきましては、本日公表の「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

以 上